



聖心女子大学

University of the Sacred Heart, Tokyo

2024(令和6)年度

学部科目等履修生要項

〒150-8938 東京都渋谷区広尾4丁目3-1

03-3407-5811 (大学代表)

03-3407-5059 (教務課直通)

<http://www.u-sacred-heart.ac.jp>

1. 聖心女子大学科目等履修生制度の概要

(1) 趣旨

科目等履修生とは、本学で開設されている授業科目のうち、興味関心のある授業科目を選択して履修し単位を修得する制度です。聖心女子大学では、科目等履修生を希望する女性に対し、一般の授業及び研究に支障のない場合に限り、選考の上、許可します。

(2) 履修登録単位数の制限

科目等履修生が出願・履修することのできる授業科目の単位数は、同一年度内に 32 単位を超えることができません。

(3) 単位の認定等

科目等履修生が所定の科目等履修を終え、試験に合格した場合には、当該授業科目の単位を修得できます。本学で科目等履修生として修得した単位の累積をもって、本学の学位を取得することはできません。

(4) 履修期間

履修が許可された授業科目の開講期間とします。

2. 履修関係

(1) 授業時間

授業時間(1回100分)は次の通りです。

時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
時間	9:00～10:40	10:50～12:30	13:30～15:10	15:20～17:00	17:10～18:50

(2) 定期試験・成績通知書(予定)

前期試験	7月下旬
前期成績通知書	9月上旬
後期試験	1月下旬
後期成績通知書	2月上旬

(3) 学年暦

授業開始日(前期・後期)、祝日授業実施日、夏期休暇・冬期休暇等は、「学年暦」(本学 HP)でご確認ください。授業回数を確保するため特定の祝日にも授業を行うことがあります。

(4) 教学支援サービス Sophie

本学では下記情報を、Webによる教学支援サービス Sophie で提供しております。

履修許可者にはアカウントを交付します。お電話でのお問い合わせには応じておりません。

- ・ 学生用オンライン授業マニュアル・ガイドライン
- ・ 休講・補講・教室変更情報
- ・ 定期試験詳細日程
- ・ 教員からの資料配布、課題指示、諸連絡等
- ・ 各部署からの諸連絡等

その他、教員からの指示があった場合はレポートの提出なども Sophie を通じて行います。

3. 出願科目について

本学で開講している科目のなかには、科目等履修生志望者が出願できない科目があります。

シラバスで授業概要等確認の上、事前に出願の可否について教務課にご照会ください。
シラバス閲覧方法は次ページ【シラバス（授業計画書）】をご参照ください。

【注意】

- ・当該年度シラバス開示前の時期にお問い合わせいただいた場合は、過去実績に基づいて回答いたします。
- ・過去に開講された科目と同じ科目名称であっても、担当教員・開講学期・曜日・時限等が年度により異なる場合があります。
- ・教職課程・日本語教員課程・博物館学芸員課程履修希望者は4「出願手続きについて」(2)「資格取得を目的として出願する場合」をお読みください。
- ・本学学部学生の履修登録数の状況により授業科目が開講取止めとなることがあります。その場合は履修登録が取消となります。また既納の検定料を返還いたします。

授業形式には以下の3種類があります。

オンライン授業	全ての回をご自宅でオンライン（オンデマンドまたはリアルタイム）により受講（パソコン）。
対面授業	全ての回を本学に通学し、構内の教室で授業を直接受講。
対面（一部オンライン）授業	授業回により、オンライン（オンデマンドまたはリアルタイム）、または対面となる授業。

出願できる科目	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の全ての条件に該当する科目。 <ol style="list-style-type: none"> ①シラバスの「授業形態」欄に「講義」と記載されていること。 ②シラバスの「対象学年」欄に「1年、2年、3年、4年」または「2年、3年、4年」と記載されていること。 ③下記「出願できない科目」に含まれない科目。
出願できない科目	<ul style="list-style-type: none"> ・正規学生のみ履修可となっている科目（人数制限科目、抽選科目、年次指定科目、他学科生履修不可科目、履修条件設定科目など）。* ・科目コードが「A」「B」で始まる科目（シラバス「分野」欄に「現代教養学部 全学共通」と記載されている科目）。 <ul style="list-style-type: none"> 例：語学関係科目 <ul style="list-style-type: none"> 英語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・中国語・コリア語・日本語 全学必修分野 全科目 総合現代教養科目 全科目 ・言語コミュニケーション科目（国際交流学科） ・入門科目 ・演習科目 ・実習科目 ・文献講読科目 ・社会調査士・保育士・公認心理師・認定心理士科目* ・卒業論文 <p>*教務課にご照会ください。</p>

備考

【授業回数】

前期科目・後期科目は14回、通年科目は28回です。

初回授業では授業に関するオリエンテーションが行われますので必ず出席してください。

【シラバス（授業計画書）】

シラバスで開講科目・担当教員・授業概要・開講学期・曜日・時限・単位等についてご確認ください。

2024年度シラバス公開予定：2024年3月25日（月）（本学HPにて閲覧してください。冊子はありません。）

過去年度のシラバスも閲覧できます。

シラバス閲覧・検索方法

本学HPトップページ_受験生の方_聖心女子大学での「学び」_学部_履修要覧・シラバス_シラバス

※検索時の注意：「時間割条件検索」の画面で「分野」を選択する際には、「文学部」ではなく「現代教養学部」から学科を選択してください。

【パソコン】

本学のシステムを正常にご利用いただくためパソコン環境・通信環境の整備（Wi-Fiに繋がられること。授業を受講するにあたり大量の動画・画像を視聴することがあります）を強く推奨します。

オンライン授業の視聴の他、授業レポート作成・提出や情報検索などパソコンを利用する機会が多くあります。

推奨するOS、ブラウザ：WindowsまたはmacOS（Microsoft Officeを使用できること）

Google Chrome 最新版

※スマートフォンやタブレット端末のみの受講やレポート作成は困難です。

※科目等履修生に対しては本学からのパソコン・プリンタ・ルーターの貸与、学内での販売はありません。

【オンライン授業について】

①履修許可者には、オンライン授業初回に先立ちUSH-Cloudアカウントを交付します。

教学支援システムSophieを利用することができます。

②オンライン授業視聴方法については、マニュアル（教学支援システムSophieに掲載）により確認をしてください。授業視聴方法のための講習会等はありません。

③オンライン授業はリアルタイム型、オンデマンド型もしくはその混合型で実施します。出願時には、リアルタイム型を前提として時間割を組んでください。

※リアルタイム型→MeetやZoom等の利用による授業。時間割どおりに視聴する。

※オンデマンド型→動画や資料のアップロードデータの提示による授業。

④オンライン授業として開講した科目であっても、履修登録者数（正規学生・科目等履修生の合計）が少ない結果となった場合には、対面式授業に変更となる可能性があります。

⑤科目等履修生にはオンライン授業をご自宅で受講していただきます。学内にはオンライン授業を受講することができる教室等がありますが、座席数に限りがありますので、利用できるのは正規学生のみとしております。

ただし、科目等履修生であっても、1日のうちに複数科目を登録しており、一部の科目が対面式であるために、他の科目について、帰宅のための移動時間がとれず、ご自宅でのオンライン受講が困難になることが見込まれる場合は、利用することができます。事前に教務課科目等履修生事務担当までお申し出ください。場所をお伝えいたします（部屋ごとに利用可能時間帯の設定や人数制限があります。）。ご自分のパソコン（無線LAN内蔵のもの。学内ではWi-Fiが整備されています。）をご持参ください。

4. 出願手続きについて

(1) 科目等履修生の出願資格

本学に科目等履修生として出願できる者は、次のいずれかに該当する女性とします。

- (ア) 高等学校または中等教育学校を卒業した者
- (イ) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者
- (ウ) (ア) 又は (イ) に規定する者と同等以上の学力があると本学において認められた者

※外国籍を有する者については、上記(ア)(イ)(ウ)に加えて次の(エ)(オ)の条件を満たしている者とします。

- (エ) 永住または在籍年度3月31日までの在留資格を有していること。
- (オ) 「日本語能力試験(JLPT)」(独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施)においてN2レベル以上に合格していること。

(2) 資格取得を目的として出願する場合

上記4.(1)に加えて次の条件があります。履修希望者は、出願可否について必ず事前に教務課にご相談ください。

資格種類	出願条件
教職課程	原則として、本学の卒業生で、人数に余裕がある場合に限り、審査の上、受け入れることがある。
日本語教員課程	大学(4年制)の卒業生または在学中の者で、課程全体の履修を前提とし、人数に余裕がある場合に限り、審査の上、受け入れることがある。
博物館学芸員課程	原則として、課程全体の履修を目指す本学卒業生で、人数に余裕がある場合に限り、審査の上、受け入れることがある。

※保育士養成課程は出願不可。

(3) 出願期間

	出願対象開講科目	受付日	受付場所	受付時間
前期	前期科目・通年科目のみ※	2024(令和6)年 3月25日(月)・26日(火) 27日(水)・28日(木)	教務課 (郵送不可)	10:00~15:00
後期	後期科目のみ	2024(令和6)年 7月1日(月)・2日(火)		

※資格(教職課程・博物館学芸員課程・日本語教員課程)の実習年度は、前期出願期間に後期科目もあわせて出願してください。

(4) 検定料

項目	金額	納入時期
検定料	10,000円(科目数に関わらず) ※本学卒業生、姉妹校専任教員並びに聖心会会員は納付免除。 ※前期に科目等履修生として在籍した者が、同一年度の後期科目を出願する場合は納付免除。 ※本学が授業科目の開講を取りやめた場合は返還いたします。	出願時

(5) 出願書類

以下の全書類を出願期間に出願者本人が持参してください。郵送による出願は受け付けできません。各所定用紙は「科目等履修生要項セット」(1部 200円。出願期間前に入手してください。)のものを使用してください。すべて黒色の万年筆かボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入してください。

*「科目等履修願」の「氏名」と記載が異なる書類(「卒業証明書」等)がある場合は、その書類が本人のものであることを証明する書類(例えば戸籍抄本/個人事項証明書等)も併せて提出してください。

	書類名	注意事項
1	科目等履修願*1	本学所定用紙を使用のこと。
2	履修登録届*2	
3	科目等履修の目的・理由書*3	
4	健康診断書	
5	検定料納入書	本学所定用紙を添えて上記金額を現金で納入のこと。
6	卒業(見込)証明書	出願前3か月以内に作成されたもの。 高等学校が最終学歴である者は、出身高等学校の調査書。 大学学部(短期大学を含む)卒業者は、卒業(見込)証明書ならびに成績証明書。 *4 ※本学卒業者は提出不要。 ※当該年度内または前年度から連続して出願する場合、卒業証明書・成績証明書の提出は必要としません。 ※日本語または英語(外国の大学・高等学校等発行)で作成されたもの。 *5
7	成績証明書	
8	学生証用写真提出台紙	写真貼付のこと(上半身のみ、縦4cm×横3cm、カラー・白黒ともに可。裏面に氏名を記入の上貼付のこと。)
9	承諾書(形式自由)	履修期間中に所属する機関の長の承諾書。 官公庁、企業、教育研究機関等に所属する者は、その所属先の長の承諾書。 他大学在籍者は、在籍する大学の学長または学科長の承諾書。
10	パスポート・在留カード	外国籍を有する者のみ提示してください。 在留カード記載の在留期限は、出願時点で2025年3月末まで必要です。
11	住民票	外国籍を有する者のみ提出してください。 (国籍は明記。個人番号(マイナンバー)は不要。)
12	「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」原本	外国籍を有する者のみ提出してください。 「日本語能力試験」N2レベル以上の合格の証明書

(注) 継続して履修登録を希望する場合

①前年度より継続して履修登録を希望する場合も、年度ごとに上記の書類を提出し検定料を納入しなければなりません。

ただし、卒業証明書・成績証明書の提出は必要としません。

②前期に科目等履修生として在籍し、継続して同一年度の後期科目の履修登録を希望する場合、上記科目等履修願、履修登録届、科目等履修の目的・理由書、承諾書のみ提出してください。用紙は教務課から配布します。6月初旬までに教務課にお申し出ください。

***1**「保証人」(科目等履修願)は、緊急時に連絡がとれる成年で日本国内に居住し日本語でコミュニケーションが可能な方をお願いします。

***2**ひとつの曜日・時限に複数の科目を登録することはできません。また出願後に出願科目の変更はできません。

***3**科目等履修の目的・理由書：1科目につき1枚（本学所定用紙・A4）を提出のこと。要項セットでは用紙を2枚入れておりますので、3科目以上出願の場合は用紙を適宜コピーしてください。

***4**他大学（短期大学を含む）に在籍しながら本制度による履修を志望する場合は、在籍証明書と成績証明書を提出してください。

***5**その他の言語により発行された場合は、必ず和訳もしくは英訳し、訳文が原本と相違ないことの証明を大使館や領事部（中国で発行された卒業証明書および成績証明書の場合は、中国国内の教育学歴認証センターまたは中国国内各地方の公証処）で受け、証明書原本に添付してください。

(6) 審査および審査結果通知

当該授業科目を開講している学科において、書類審査および必要な場合は面接等を行い、当該科目担当者の承認後、教授会の議を経て学長が科目等履修生としての履修を許可します。

審査結果は、本人に書面で通知します。通知時期は出願時にお伝えします。

履修許可者は別途指定された期日に来学の上、学生証・USH-Cloud アカウントをお受け取りください。

(7) 科目等履修生入学手続き

科目等履修許可通知書を受けた者は、指定された期間内（前期5月・後期10月）に、本学所定の振込用紙を使用して銀行窓口にて登録料、科目等履修料を納入し、以下の書類を出願者本人が提出（簡易書留による郵送）してください。

	書類名	注意事項	提出先
1	誓約書	審査結果通知時に同封する本学所定用紙を使用してください。	教務課
2	振込金受取書控	審査結果通知時に同封する本学所定用紙に銀行収納印が押印されているもののコピーをご提出ください。	

(注) 継続して履修する場合

- ①前年度より継続して履修登録を希望する場合も、登録料および科目等履修料を納入しなければなりません。
- ②前期に科目等履修生として在籍し、継続して同一年度の後期科目の履修登録を希望する場合は、登録料は免除します。

諸費用について

項目	金額	納入時期
登録料	10,000 円（科目数に関わらず）	審査結果通知後、入学手続時
科目等履修料	10,000 円（1単位当たり） ※本学副手の職にある者、姉妹校専任教員並びに聖心会会員は納付免除	審査結果通知後、入学手続時
その他	教職課程（介護等体験および教育実習）、博物館学芸員課程（博物館実習）履修の場合には、科目等履修に関する費用に加え、別途、規定の履修費（本学 HP にて金額を公開しております）を徴収いたします。納付時期は入学後に別途お知らせします。	

※別途、教科書代が必要な場合もあります。

4. 個人情報の利用について

本学では、出願者にご提出いただく個人情報および審査結果・審査内容を次の範囲で利用いたします。あらかじめご了承ください。

- (1) 科目等履修に関わる伝達事項や出願時に提出された書類の確認などの連絡。
- (2) 本人への審査結果通知および登録後の案内や連絡。

5. 注意事項

- (1) 出願期間後の履修科目の変更・追加は認められません。
- (2) 履修許可のおりていない科目の授業を受講することはできません。
- (3) 所定期間内に科目等履修手続きが完了しない場合は、科目等履修生資格を失います。
- (4) 本学学部学生の履修登録者数の状況により授業科目は開講取止めとなることがあります。その場合は履修登録が取消となります。また既納の検定料を返還いたします。
- (5) 提出された願書、納入された検定料、登録料および科目等履修料等は返還いたしません（上記（4）を除く）。
- (6) 科目等履修生は本学の諸規則を遵守しなければなりません。科目等履修生が本学の体面を著しく汚したと認められる時、また正当な理由がなく出席が一定でない時、その言動が他の学生に悪影響を及ぼすと認められる時は、教授会の議を経て、科目等履修生の身分を取り消します。
- (7) 成績評価等については、本学正規学生対象の諸規則を準用いたします（「履修要覧」参照のこと）。
- (8) 本学内においては、科目等履修生証を常時携帯してください。履修期間終了後、教務課に返納してください。
- (9) 科目等履修生は、通学定期の購入及び学割の使用、学寮の利用はできません。
また自動車・バイク・自転車による通学はできません。
- (10) 科目等履修生は本学図書館を利用することができます。科目等履修生証を持参してください。
開館日・開館時間等については本学 HP にてご確認ください。

6. 学部科目等履修生要項セット

要項販売開始：2月第4月曜日

セット内容：本要項と出願書類用紙

価格：200円

7. お問い合わせ

出願についてのお問い合わせ、要項セットのご購入、資格課程履修のご相談等は下記でお受けいたします。
ご用件によりましては回答までに日数を要する場合があります。

聖心女子大学 教務課 科目等履修生お問い合わせ対応 (月)～(金) 10:00～16:00	電話：03(3407)5811 (大代表)
---	-----------------------

年末年始、各種入学試験実施日、事務室一斉閉鎖日（8月初旬）など対応できない期間があります。

本学 HP > 大学案内 > 聖心女子大学カレンダーでご確認ください。

* 本学にいらっしゃる場合は、警備の都合上、前日午前中までにご連絡ください。